

● 与野党伯仲のころ 八三年十二月

与野党の伯仲なりて真つ先に 君と喜び分かち合いたし

四年ぶりの伯仲なりてわが友ら 目を輝かしつつ往来激し

春に逝きし妻を偲んで涙する 君と年の瀬酒酌み交わす

来年は生き方変えん決意すと 決然と言い君は目を伏す

幼子を残して逝きし君が妻 われは無性に苛立ち覚ゆ

山道を二人子連れで登り行く 君を呼び止め夢から覚めぬ

満天の星を数えて凍ゆれど 母を想えばわが胸熱し

歩きつつサンドイッチを口で受く 若き仕草をわれもしたかり